

一般質問通告書

令和 8 年 1 月 21 日

議会議長様

議席番号 10 番

議員氏名 宮田雄一

質問事項	質問要旨	指定答弁者
1. アグリパークはこの一年でどう変わったのか	<p>令和7年度一般会計当初予算審議において、アグリパークゆめすぎと及び直売所の増築・改修等に関し、附帯決議が可決されました。附帯決議後の1年間における実施事項・未実施事項とその理由、ハード・ソフト両面の成果検証、及び今後の目指す姿について伺います。</p> <p>(1) 附帯決議を受け、ハード・ソフト両面で実施したこと、実施しなかったことは何か。</p> <p>(2) 附帯決議では危険個所の修繕は速やかに行うこととしたが、修繕内容とそれに伴い危険個所の解消は出来たのか。</p> <p>(3) 附帯決議にもあった通り、直売所の増築は行われなかった。今後はどのように考えているのか。</p> <p>(4) 指定管理者の意識改革も大きなテーマだが、変化は見られたのか。</p>	<p>町長 副町長 産業振興課長 担当課長</p>

1月21日 午前・午後 3時00分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
2. 泉小学校の空き教室等の活用と、公民館機能等の集約による泉地区の拠点づくりは	<p>人口減少と財政制約が進む中、泉地区の「学び」と「交流」の場を守り、さらに育てていくために、泉小学校の空き教室等を活用して公民館機能を集約し、将来的には泉小の余裕空間を「泉公民館」として位置づけていくことは、有力な選択肢だと考えます。</p> <p>公民館機能と学校を近接させることで、放課後の学習支援や地域学習、世代間交流が広がり、子どもたちの学びの機会が増えるとともに、地域の見守りや支え合いも生まれやすくなるなど、教育面・地域面のメリットが期待できます。</p> <p>あわせて、泉地区には地区センターやエコスポーツいずみ等の施設も近接していることから、役割を整理しながら機能をまとめていけば、分散して複数施設を維持するより、維持管理費や将来の更新負担を抑える効果も見込まれます。</p> <p>とりわけ老朽化が進む現・泉公民館については、機能移転後は解体も含めて整理し、将来負担の軽減につなげるべきと考え、以下伺います。</p> <p>(1) 泉小の児童数の推移、学級数及び複式学級の発生状況はどうなっているのか。</p> <p>(2) 校舎利用状況はどうなっているのか。</p> <p>(3) 人口減少と財政制約の中で、泉地区の公共施設のあり方（分散のまま維持するのか、機能を整理していくのか）について、町の現状認識と課題認識は。</p> <p>(4) 泉小の教室配置を整理したうえで、西校舎を将来の「泉公民館」として活用する案を、町として検討する考えはあるのか。</p>	<p>町長 副町長 教育長 社会教育課長 学校教育課長 教育総務課長 産業振興課長 担当課長</p>